

1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成27年4月3日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4691200036
法人名	有限会社 稲満会
事業所名	グループホーム うらら
所在地	霧島市国分下井2988番地 (電話) 0995-46-1778
自己評価作成日	平成27年3月19日

※事業所の基本情報は、WAMNETのホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://www.wam.go.jp/
-------------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人NPOさつま
所在地	鹿児島県鹿児島市下荒田2丁目48番13号
訪問調査日	平成27年3月26日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

・国道より少し海岸側に入った田園地帯に立地しており、部屋によっては窓から桜島を望むことができる。周囲は季節の移り変わりを感じやすい場所で、徒歩圏内は海岸があり、散歩をするには恵まれた環境である。

・代表者が「ここではうららかに過ごしてほしい」という思いから「うらら」と名付けているため、スタッフ一同自宅と同じようにできるだけゆったりと笑顔で過ごしていただけるように取り組んでいる。

・医療面では運営母体がなく独立型であるため、協力医療機関に緊急時の対応を依頼している。また、管理者をはじめ医療連携担当の看護師・介護スタッフの中の看護師の有資格者を中心に、全スタッフで協力しながら健康管理を行っている。

・食事面では社内に管理栄養士が在籍しており、施設長とともに季節やイベント事などを考慮したメニューを考えるなど栄養管理を行っている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

国分インター近くの閑静な新興住宅地に立地しており、ホーム周辺は車の往来が少なく四季を感じながらの散歩コースに最適な環境である。広い敷地には介護付き有料老人ホームとデイサービスが併設されて法人は地域の高齢者福祉の一端を担っている。

運営推進会議には多数の地域住民の参加があり、地域との良好な関係が築かれていることが伺われる。また、家族の参加も毎回交代で全家族に出席してもらえるように促しており運営推進会議の意義が理解されている。他にも家族からは来訪時や毎月の利用料持参時、年2回の家族会、ホームの行事の際などに意見・要望を聞き出すように努めてサービス向上に活かしている。また、親子レクリエーション、花火大会では利用者と食事を一緒にとってもらうなど離れていても家族の絆を途切れさせない取り組みも行っている。

会話や意思表示がはっきりとしている利用者が多く、職員体制に余裕を持たせて利用者主体のケアに努め、外出や外食などの機会も頻回に取り入れてホームでの生活を楽しんでもらっている。

職員の半数近くは看護師の資格を持っており密な健康管理が行われ、重度化や看取りも本人・家族の希望に沿ってホームでできる最大限の支援に取り組んでいる。明るく開放的で利用者が安心して生活できる家庭的な雰囲気ของกลุ่มホームである。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	努力している	理念は玄関と職員の目に付きやすいホールに掲示されている。ケアに迷った時などその都度理念を確認する場面を設けて理念の共有と実践に繋げている。また、入職時にしっかりと説明している。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	運営推進会議が定期的に行われている。	自治会に加入して地区行事の見学や清掃活動に参加するなど積極的に交流に努めている。また、散歩の際にあいさつを交わしたり、近隣からの野菜のおすそわけがあるなど良好な関係が築かれている。中学生の体験学習、看護学校の実習、ボランティアの受け入れも行っている。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている	少しずつ行っている		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	毎回 勉強会、運営報告を行い意見を聞いて改善に努めている。	多数の地域住民、家族会役員、家族、利用者、行政等の参加を得て2ヶ月に1回開催している。家族は固定せずに交代で参加をお願いしている。委員の方々から利用者とのレクリエーションの機会を設けてほしいとの要望が出て交流会や食事の試食会を行うなど参加者からの意見や要望をサービス向上と運営に活かすなど有意義な会議となっている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	運営推進会議に出席して頂き意見を聞いたり交流を図っている。	運営推進会議に毎回出席してもらっており、ホームの実情や取り組みを積極的に伝えている。また、市が指定するライフサポートワーカー事業所として協力関係を築いている。	
6	5	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	身体拘束は行っていない。	日常の業務の中でスピーチロックや職員からの気づき・迷いなど出たらその都度話し合って検討している。事故防止のためのセンサーやセンサーマット使用については家族に説明して同意を得ている。日中は出入り口の施錠はせずに職員の見守りと連携で安全で自由な生活を送ってもらっている。外出する利用者にはさりげなく着いて行き見守っている。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている			
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している			

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>			
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>ご家族が面会に来られた際は、必ず声かけを行い情報交換を行っている。</p>	<p>来訪時・電話連絡時・利用料支払い時、家族会時、運営推進会議等で家族から意見や要望を聞き出す機会を頻回に設けている。家族会には半数以上の参加があり、親子レクでは食事をしながら家族とコミュニケーションを図り、意見・要望を表しやすい関係作りに努めている。出された意見・要望は職員間で話し合っって運営やサービス向上に反映させている。</p>	
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている</p>	<p>申し送りノートや業務引き継ぎの際に話しを聞き取り組んでいる。</p>	<p>毎朝夕の申し送り時に職員の意見提案を話し合っている。他にも管理者が個々に思いや意見を聞く機会を設けて利用者のケアや運営の改善に繋げている。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている</p>	<p>勤務希望はほぼ取り入れてもらっている。体調不良などの急な休みにも対応してもらっている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>外部の研修の案内はあるが、人員不足で行く機会がなかなか確保できない。積極的に参加はしたい。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>気持ちはあるがなかなか時間が取れない。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		<p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている</p>	<p>入所時はこまめに声かけをし会話するようにしている。</p>		
16		<p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている</p>	<p>ご家族が話しかけやすいような雰囲気を作っている。</p>		
17		<p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>	<p>入所前に本人へのアセスメントと家族への面接を行い十分に時間をかけ検討している。必要時は他のサービスの紹介を行っている。</p>		
18		<p>○本人と共に過ごし支え合う関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p>	<p>利用者様ができる事は手伝いをしてもらったり、一緒にしたりしている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		<p>○本人と共に支え合う家族との関係</p> <p>職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている</p>	<p>入所者様の状態を報告しご家族の意見・要望等を聞いて対応している。</p>		
20	8	<p>○馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている</p>		<p>家族の協力をもらいながら一時帰宅、墓参り、冠婚葬祭、面会など馴染みの人や場との関係が継続できるように支援している。友人知人の訪問もあり、訪ねやすい雰囲気作りに配慮している。</p>	
21		<p>○利用者同士の関係の支援</p> <p>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている</p>	<p>なるべく全員で会話できるよう椅子の配置を考慮している。</p>		
22		<p>○関係を断ち切らない取り組み</p> <p>サービス利用〈契約〉が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている</p>			

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	無理ではなく声に耳を傾け納得されてから動く。	ことばで意思表示をしっかりとする利用者が多く、日常の会話の中から思いや意向を把握している。困難な場合は表情、言動、家族や関係者からの情報、職員からの投げかけなどで本人本位に検討している。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	今までの習慣や生活環境を聞きなるべく同じ事が出来るようにしている。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	更衣・入浴時等に全身の観察をしている。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している		入居時に本人・家族の希望や意向を聞き取り、本人本位の介護計画を作成している。家族の意向に沿って家族が支援するサービス内容も取り入れてホームと家族が共に利用者を支えている介護計画となっている。毎月モニタリングを実施し、見直しに活かし変化がなくても定期的に見直しを行って現状に即した介護計画を作成している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		<p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>	<p>申し送りノートを作成し自己だけでなく、全員に情報提供している。</p>		
28		<p>○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p>			
29		<p>○地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している</p>			
30	11	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>利用者様それぞれのかかりつけ医にて必要時は職員かご家族にて受診している。</p>	<p>本人・家族の希望するかかりつけ医の受診を支援している。本人・家族の状況に応じてホームでも柔軟に受診同行を行っている。職員の半数が看護師の有資格者で専門的知識と経験がケアに活かされ、密な健康管理が行われている。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	特に排便・排尿コントロールに気を付けている。		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている</p>	往診時に利用者様の状態について気になる事等、主治医に質問・報告している。		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	急変時の諸対応について職員間でマニュアルを作成し統一を図っている。	重度化や終末期に向けたホームの方針は入居時に説明して思いや希望も聞いている。入居後は利用者の状態変化に伴い主治医の判断のもと家族と話し合い、方向性を共有してホームでできる最大限の支援に取り組んでいる。これまでに看取りの経験もあり主治医・看護師・家族・職員がチームとなって支援に取り組んでいる。	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>			

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>避難訓練を定期的に行っている。</p>	<p>年2回消防署立ち会いで昼夜間想定 の避難訓練を行っている。運営推進 委員に消防団もおり、ホームの様子 を見てもらっている。海岸が近いた めに津波水害対策として各居室にラ イフジャケットが備え付けられてい る。スプリンクラーは設置済みで備 蓄も確保されている。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	利用者様個々の性格を把握しそれに合った声かけを行っている。	人格を尊重した対応やことばかけ、呼び名など個々に応じて配慮している。ホールに「認知症ケアの心得」を掲示して職員に意識付を行っている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	何かを話したそうな時は、目を合わせ聞く態勢をとる。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	なるべく利用者様の意見やペースで動いているが、時折自分優先で動くことがある。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している	朝の更衣時、何着か出し利用者様に選んでもらう。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	きざみ・小食・好き嫌いを把握し盛り合わせている。もう少し同じ時間に一緒に食事を摂れるように動きたい。	個々の力量に応じて準備や後片付けなど出来ることは職員と共に行っている。外食に出かけたりテラスでお茶を飲むなど「食」が楽しめるように趣向を凝らしている。献立は法人の管理栄養士の指導のもと栄養バランスのいい家庭的な食事で家族も食事を一緒にする機会があり、大変好評である。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	水分摂取が少ない利用者様にはこまめに声かけをし少量づつでも摂取して頂く。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	義歯の方は食後に外し、自歯の方も口腔ケアを促し介助している。		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	こまめに声かけしトイレ誘導している。	排せつチェック表を作成して個々の排せつパターンを把握し、身体状況に問題がない限り日中はトイレでの排せつを支援している。また、自立している利用者には職員のさりげない声かけや誘導で現状維持できるように支援している。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	排泄チェック表にて排便がない日数に応じ内服を服用する。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	声かけのタイミングを計っている。体調も考慮し無理強いはしない。	週3～4回を目安としているが個々の希望や身体状況に応じて柔軟に支援している。入浴をためらう利用者には個々に応じた対応の仕方でも無理なく入浴してもらえるように支援している。併設するディサービスのかけ流し温泉を利用することもあり、入浴が楽しめるように趣向を凝らしている。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	起床後ベッドメイキングしている。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	服用後の経過観察をしている。分からない薬は自己にて調べたり薬剤師に質問している。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	利用者様に合った手伝い等してもらう。(茶碗洗い、裁縫)等		
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	ホームの周囲は時折散歩しているが、もう少し遠出をしたり回数が増やせたらと思う。	ホーム周辺は車の往来が少なく気候のいい日は周辺の散歩に出かけたり、テラスでの外気浴、ドライブにも出かけて気分転換を図っている。また、外食、テーマパーク、道の駅、霧島神宮、紅葉見学、初詣など普段行けないような場所へも出かけている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>			
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>			
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を取り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	各勤務帯で決まった所の掃除をしている。	共用空間のリビングは天井が高くテラスにも直接出入りできるので明るく開放的である。台所もオープンで手伝いやすい造りとなっており、食事の準備の光景や匂いなどは生活感や五感を刺激してくれる。	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>			

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>ご自宅で使用していた物等持っ て来て頂く。</p>	<p>居室はウッドデッキに直接出入り できるので明るく閉塞感が感じられ ない造りである。ベッド、エアコン、 机、棚が備え付けで家族の写真や馴 染みの物品が持ち込まれて居心地良 く過ごせるように配慮されている。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境 づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できるこ と」や「わかること」を活かして、安全 かつできるだけ自立した生活が送れるよ うに工夫している</p>	<p>トイレ等大文字で貼り紙してい る。</p>		

V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	1 ほぼ全ての利用者の
			2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	1 毎日ある
			2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)	○	1 ほぼ全ての家族と
			2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
			2 数日に1回程度ある
		○	3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)	○	1 大いに増えている
			2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない

66	職員は，生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)		1 ほぼ全ての職員が
		○	2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て，利用者はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て，利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての家族等が
		○	2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない